

# 射水市教育委員会 3月定例会次第

日 時 令和4年3月28日(月)  
午後4時00分から  
場 所 本庁舎4階会議室401

## 1 会議録の承認

## 2 事務局報告

- (1) 令和4年3月市議会の開催状況について(教育委員会関係) 資料1
- (2) 射水市教育委員会の管理職等人事異動について 資料2
- (3) 令和3年度末射水市立学校長・教頭の異動内申について 資料3

## 3 議案

- (1) 射水市フットボールセンター条例施行規則の制定について  
(生涯学習・スポーツ課) 資料4

## 4 各課等の連絡事項及び報告事項

- (1) 令和4年度小・中学校児童生徒見込数について(学校教育課) 資料5
- (2) 令和4年度学校三師の委嘱について(学校教育課) 資料6
- (3) 令和3年度教育センター事業について(教育センター) 資料7
- (4) 教育委員会行事予定 資料8

## 5 その他

次回教育委員会の開催日時について

4月定例会 4月26日(火) 午後2時から 本庁舎会議室401

## 令和 4 年 3 月市議会開催状況について（教育委員会関係）

1 教育委員会関係議案等

- 議案第 1 号 令和 4 年度射水市一般会計予算  
議案第 8 号 令和 3 年度射水市一般会計補正予算（第 1 0 号）

2 代表質問、一般質問（ 発言順 ）

（ 1 ）代表質問 3 月 4 日（金）

- 高橋 久和 議員（自民射水の会）
  - 1 ICT教育の課題と教育の整備について
    - （ 1 ）ICT教育の現状について
    - （ 2 ）オンライン授業の実施状況及び教育の負担軽減や実施時の家庭側の課題について
  - 2 フットボールセンターの完成と運営について
    - （ 1 ）オープニング行事について
    - （ 2 ）管理運営業務委託について

奈田 安弘 議員（自民議員会）

- 1 公立学校の教員不足について
  - （ 1 ）教員不足の状況及び教員採用試験の競争倍率の推移について
  - （ 2 ）教員の勤務実態及び教員不足に対する備え・対策について

（ 2 ）一般質問 3 月 7 日（月） 8 日（火）

- 大垣 友和 議員（自民射水の会）
  - 1 学校給食について
    - （ 1 ）学校給食における食品廃棄物のリサイクルの取組について
    - （ 2 ）学校給食における食品廃棄物削減の取組について
    - （ 3 ）食材単価高騰時の対応について
    - （ 4 ）調理器具不具合への対応について
  
- 西尾 哲 議員（自民射水の会）
  - 1 射水市公共施設個別施設計画について
    - （ 1 ）スポーツ振興における総合型地域スポーツクラブの担う役割について
    - （ 2 ）主要体育館 6 施設を 2 つへ統廃合する計画の再検討について

- 加治 宏規 議員（自民射水の会）
  - 1 学校の適正規模適正配置について
    - （1）教育長の思いについて
  - 2 臨時休業におけるパンや牛乳について
    - （1）対応について
  
- 西元 勇司 議員
  - 1 射水市子ども条例「人間として生きるために大切な子どもの権利」を  
実践するインクルーシブ教育について
    - （1）射水市子ども条例を具現化した本市独自のインクルーシブ教育の  
意識付けについて
  
- 瀧田 孝吉 議員（自民射水の会）
  - 1 教育環境及び支援体制の充実について
    - （1）不登校児童生徒の状況について
    - （2）ICT教材活用やフリースクール等による出席扱いについて
    - （3）特別支援学級や通級指導教室の現状について
    - （4）支援が必要な児童生徒への支援体制の充実について
  - 2 図書館について
    - （1）利用状況について
    - （2）雑誌スポンサー制度について
    - （3）電子図書館の導入について

### 3 総務文教常任委員会 3月 9日（水）

- （1）報告事項
  - ・ 休日の部活動の地域移行に向けた検討状況について
  - ・ 射水市フットボールセンターの管理運営について

### 4 予算特別委員会 3月16日（水）17日（木）（ 発言順 ）

- （1）補正予算
  - 中村 文隆 議員（自民射水の会）
    - 1 子ども達のコロナ禍における現在の教育環境について
      - （1）コロナによる学校行事や学校の教育活動全体への変容について
  
  - 杉浦 実 議員（自民射水の会）
    - 1 海竜スポーツランド維持管理費について

- ( 1 ) 3月補正予算に計上された修繕の内容について
- ( 2 ) プール内の照明について

( 2 ) 当初予算

- 高畑 吉成 議員 ( 自民射水の会 )
  - 1 射水市適応指導教室「いみずの」について
    - ( 1 ) 事業内容等について
    - ( 2 ) 利用状況について
  - 2 フットボールセンターの管理運営業務と本市の将来像について
    - ( 1 ) ターゲットとする主な利用者層について
    - ( 2 ) 具体的に誘致を想定している大会について
    - ( 3 ) 大会・合宿誘致により狙っている経済や交流人口等への効果について
    - ( 4 ) 稼働率と収益向上のための平日昼間と冬季の利用について
    - ( 5 ) 広告等の現状について
    - ( 6 ) 他事業も含め公募型プロポーザルの審査結果の公表内容について
  
- 堀 義治 議員 ( 自民射水の会 )
  - 1 学校の統廃合について
    - ( 1 ) 適正規模・適正配置その基準について
    - ( 2 ) 新湊小・放生津小の説明会について
    - ( 3 ) 廃校となる地元のまちづくりの考えについて ( 企画管理部長答弁 )
  
- 石田 勝志 議員 ( 自民射水の会 )
  - 1 ヤングケアラー実態調査について
  
- 瀧田 孝吉 議員 ( 自民射水の会 )
  - 1 就学援助費について
    - ( 1 ) 就学援助拡充の内容及び受給者数と受給率について
    - ( 2 ) 新型コロナウイルス感染症による家計急変への対応について
  
- 金 賢志 議員 ( 自民射水の会 )
  - 1 障がい者の健康保持・増進を目的とした海竜スポーツランドへの機材導入について
    - ( 1 ) 入水用リフターの導入について

## 議案第 1 号

射水市フットボールセンター条例施行規則の制定について

射水市フットボールセンター条例施行規則を次のように定める。

令和 4 年 3 月 2 8 日 提 出

射水市教育委員会  
教育長 金 谷 真

## 射水市教育委員会規則第 1 号

## 射水市フットボールセンター条例施行規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、射水市フットボールセンター条例（令和 3 年射水市条例第 2 9 号。以下「条例」という。）第 1 8 条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(使用の申請)

第 2 条 条例第 5 条第 1 項の規定により、フットボールセンター又は附属設備（以下「センター等」という。）の使用の許可を受けようとする者は、射水市教育委員会（以下「教育委員会」という。）にフットボールセンター使用申請書を提出しなければならない。

2 前項のフットボールセンター使用申請書は、使用日の 3 月前の日の属する月の初日から当該使用日までの間に提出しなければならない。

3 次の各号のいずれかに該当するときは、前項に規定する申請期間以前であっても申請することができる。

- (1) 射水市及び教育委員会が主催する事業
- (2) 射水市中学校体育連盟が主催する事業
- (3) 富山県中学校体育連盟が主催する事業で、教育委員会が認めるもの
- (4) 富山県高等学校体育連盟が主催する事業で、教育委員会が認めるもの
- (5) 国又は県が主催する事業で、教育委員会が認めるもの
- (6) 地域スポーツの振興に多大な貢献をしている団体が主催する事業で、教育委員会が認めるもの
- (7) 前各号に掲げるもののほか、教育委員会が適当と認める事業

(使用の許可)

第 3 条 教育委員会は、前条の規定による申請があった場合において、フットボールセンターの使用を許可したときは、フットボールセンター使用許可書（以下「許可書」という。）を申請者に交付するものとする。

2 申請に係る使用許可の順位は、申請の順序による。ただし、教育委員会が公用又は公共のために特

に必要と認めるときは、この限りでない。

(使用許可の変更又は取消し)

第4条 許可書の交付を受けた者(以下「使用者」という。)は、使用許可事項の内容を変更、又は取消しようとするときは、フットボールセンター使用許可変更(取消)申請書を、許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

(使用の許可の取消し等)

第5条 教育委員会は、第3条の規定による許可をした場合であっても、使用者が次の各号のいずれかに該当したときは、その許可を取り消し、又は使用の停止を命じることができる。

(1) 条例又はこの規則に違反したとき。

(2) 偽り、その他不正な行為により、使用の許可を受けたことが明らかになったとき。

(3) 前2号に掲げるもののほか、教育委員会においてセンター等を使用させることが適当でない認めるとき。

(使用料の減免)

第6条 条例第10条の規定により使用料の減免を受けようとする者は、使用料減免申請書を市長に提出しなければならない。

2 使用料の減免の範囲及び割合は、別表のとおりとする。ただし、フットボールセンターの夜間照明に係る使用料の減免の範囲及び割合は、別に定める。

3 前項の規定により算出した使用料の額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。

4 市長は、第1項の規定による申請があった場合において、当該申請が適当と認めるときは、使用料減免許可書を申請者に交付するものとする。

(使用料の還付)

第7条 条例第11条ただし書の規定により既納の使用料の還付を受けようとする者は、使用料還付申請書を、変更(取消)許可書又は使用許可書を添えて、市長に提出しなければならない。

2 使用料の還付の額は、次の各号に掲げる場合に応じ、それぞれ当該各号に定める額とする。

(1) 条例第11条第1号及び第2号に該当する場合 当該使用料の全額

(2) 条例第11条第3号に該当する場合 市長が認める額

3 前項の規定による還付の額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てる。

(損壊の届出等)

第8条 使用者は、センター等を損壊し、又は滅失したときは、速やかに教育委員会に届け出て、その指示に従わなければならない。

(管理上の指示)

第9条 教育委員会は、センター等の管理上必要があると認めるときは、現に使用されているフットボールセンターに立ち入り、必要な指示をすることができる。

(書類の様式)

第10条 申請書その他この規則に規定する書類は、教育委員会が別に定める様式による。

(指定管理者に管理を行わせる場合における規定の適用)

第11条 条例第14条の規定により指定管理者(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)にフットボールセンターの管理を行わせる場合

における第2条から第10条までの規定の適用については、第2条中「射水市教育委員会（以下「教育委員会」という。）」とあるのは「指定管理者」と、第2条（第2条第3項第1号を除く。）から第5条まで及び第8条から第10条までの規定中「教育委員会」とあるのは「指定管理者」と、第2条中「条例第5条第1項」とあるのは「条例第15条第2項の規定により読み替えて適用する条例第5条第1項」と、第6条中「条例第10条」とあるのは「条例第17条第6項」と、「市長」とあるのは「指定管理者」と、第6条（見出しを含む。）及び第7条（見出しを含む。）の規定中「使用料」とあるのは「利用料金」と、第7条中「第11条ただし書」とあるのは「条例第17条第7項ただし書」とする。

（その他）

第12条 この規則に定めるもののほか、センター等の管理に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

（施行期日）

この規則は、令和4年4月29日から施行する。

別表（第6条関係）

減免の範囲	割合
1 市、教育委員会その他市の機関が主催する行事	10割
2 市内の小学校、中学校、幼稚園、保育園等が主催する大会及び当該大会に係る練習並びに行事	10割
3 射水市スポーツ少年団が主催する大会及び行事	10割
4 市、教育委員会その他市の機関が共催する行事	5割
5 構成員の半数以上が市内に住所を有する身体障害者手帳等の交付を受けた者で構成する団体であって、当該団体が団体使用する場合	5割
6 市長が特に必要と認める場合	3割から10割までの範囲でその都度市長が定める割合

## 議案第1号

### 射水市フットボールセンター条例施行規則の制定について

(説明)

射水市フットボールセンター条例の施行に伴い、新たに規則を制定するもの。

#### 1 規定内容

第1条 趣旨

第2条 使用の申請

第3条 使用の許可

第4条 使用許可の変更又は取消し

第5条 使用の許可の取消し等

第6条 使用料の減免

第7条 使用料の還付

第8条 損壊の届出等

第9条 管理上の指示

第10条 書類の様式

第11条 指定管理者に管理を行わせる場合における規定の適用

第12条 その他

#### 2 施行期日

令和4年4月29日



## 令和4年度小・中学校児童生徒数(令和4年3月14日現在)

## 小学校

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特支		計	
	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数	学級	児童数
放生津小	1	25	1	12	1	23	1	12	1	24	1	12	2	4	8	112
新湊小	1	34	2	38	1	35	2	36	2	40	2	47	2	2	12	232
作道小	2	52	2	48	2	54	2	57	2	66	2	43	2	7	14	327
片口小	1	32	1	30	1	27	1	33	2	39	1	25	2	5	9	191
堀岡小	1	17	1	17	1	21	1	21	1	23	1	12	2	4	8	115
東明小	2	45	2	39	2	44	2	51	2	41	2	47	2	7	14	274
塚原小	1	19	1	28	1	11	1	18	1	21	1	23	1	6	7	126
小杉小	3	105	3	101	4	106	3	90	3	82	3	90	5	29	24	603
金山小	1	9	1	7	1	12	1	8	1	12	1	9	1	1	7	58
歌の森小	3	76	2	68	3	74	3	71	2	61	2	76	7	22	22	448
太閤山小	3	71	2	53	2	67	2	57	2	58	2	58	3	7	16	371
中太閤山小	2	53	2	47	2	51	2	50	2	40	2	63	3	7	15	311
大門小	3	97	3	98	4	106	4	115	3	103	3	114	6	20	26	653
下村小	1	6	1	11	1	9	1	14	1	10	1	15	0	0	6	65
大島小	3	100	3	100	3	102	3	87	3	98	3	112	5	24	23	623
合計	28	741	27	697	29	742	29	720	28	718	27	746	43	145	211	4,509

## 中学校

学校名	1年		2年		3年		特支		計	
	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数	学級	生徒数
新湊中	2	70	2	75	2	73	2	7	8	225
新湊南部中	3	90	2	74	2	74	2	3	9	241
射北中	3	106	3	109	3	109	2	3	11	327
小杉中	6	211	6	207	6	233	3	13	21	664
小杉南中	3	103	3	87	3	101	2	6	11	297
大門中	7	241	7	244	7	278	3	19	24	782
合計	24	821	23	796	23	868	14	51	84	2,536

## 資料 6

令和 4 年 3 月 2 8 日  
学 校 教 育 課

### 令和 4 年度学校三師の委嘱（予定）について

令和 4 年度の学校三師（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）の委嘱について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1 異動報告

##### （ 1 ）学校医 小学校 3 校、中学校 2 校

学校名	前任者	後任者
塚原小学校 （内科）	麻生 正邦	姫野 万里子
	麻生内科放射線科医院 （中新湊）	姫野病院（放生津）
歌の森小学校 （眼科）	舘 奈保子	植田 芳樹
	たち眼科富山駅前アイクリニック（富山市）	真生会富山病院（下若）
大島小学校 （眼科）	舘 奈保子	植田 芳樹
	たち眼科富山駅前アイクリニック（富山市）	真生会富山病院（下若）
新湊中学校 （内科）	矢野 博明	矢野 博一
	矢野医院（本町）	矢野医院（本町）
小杉南中学校 （内科）	海木 玄郷	木田 和典
	海木クリニック（中太閤山）	木田小児科医院（東太閤山）

##### （ 2 ）学校歯科医、学校薬剤師 異動なし

#### 2 令和 4 年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師一覧表（予定） 別紙のとおり

## 別紙

## 令和4年度学校医、学校歯科医及び学校薬剤師一覧表（予定）

令和4年3月28日現在

学校名	学校医（内科）	（耳鼻科）	（眼科）	学校歯科医	学校薬剤師
放生津小学校	宮林弘太郎	村井 満	芳村 賀洋子	松木 基祐	永野 康己
新湊小学校	姫野 洋一 姫野万里子	村井 満	芳村 賀洋子	稲田 雅一	酢谷 睦美
作道小学校	山崎 雅和	村井 満	木戸美奈子	高畑 保夫	上田 利幸
片口小学校	大野 太郎 西森 弘	村井 満	植田 芳樹	夏目もえこ	高松 宏成
堀岡小学校	姫野万里子	村井 満	木戸美奈子	伊藤 聡	高松 宏成
東明小学校	村上 薫	村井 満	永江 功治	三崎 広樹	松田 素子
塚原小学校	姫野万里子	村井 満	木戸美奈子	青木 一登	奥村 真樹
小杉小学校	渋谷 敏幸 高畠 章司 高橋 徹 <small>(三ヶ)</small>	真鍋 恭弘	大角智壽子	中沖 一人	伏喜 壮成
金山小学校	吉崎 達郎	長崎 正男	大角智壽子	高畠 隆	荒谷 一樹
歌の森小学校	木田 和典 高畠 章司	真鍋 恭弘	植田 芳樹	大谷 敦志	友成 真理
太閤山小学校	富川 正樹 大角 誠治	長崎 正男	大角智壽子	片口 宗久	荒谷 裕子
中太閤山小学校	木田 和典 松本 邦彦	真鍋 恭弘	大角智壽子	黒川勇次郎	澤井由紀子
大門小学校	豊田 貢一 道振 義治 野澤 寛 太田 雅也	長崎 正男	大角智壽子	山崎 史晃 高田 恒弘	恒枝伊都子
下村小学校	高橋 徹 <small>(黒河)</small>	長崎 正男	大角智壽子	和田 三茂	松田 素子
大島小学校	木田 和典 豊田 貢一	長崎 正男	植田 芳樹	奥村 俊晴 稲田 雅一	森永 泉

学校名	学校医（内科）	（耳鼻科）	（眼科）	学校歯科医	学校薬剤師
新湊中学校	矢野 博一	村井 満	永江 功治	安田 篤	永野 康己
新湊南部中学校	宮林弘太郎	村井 満	木戸美奈子	渡辺 光生	上田 利幸
射北中学校	姫野万里子	村井 満	木戸美奈子	橋本 昌人	宮嶋 典子
小杉中学校	木田 和典 北林 正宏 高橋 徹 <small>(三ヶ)</small>	真鍋 恭弘	大角智壽子	高畠 隆	岡本 祐太郎
小杉南中学校	木田 和典 大角 誠治	真鍋 恭弘	大角智壽子	黒川勇次郎	藤岡 孝志
大門中学校	駒井 理 吉崎 達郎 野澤 寛	長崎 正男	大角智壽子	岩井 健治	山崎 禎直

幼稚園名	学校医（内科）	（耳鼻科）	（眼科）	学校歯科医	学校薬剤師
七美幼稚園	木田 和典	村井 満	木戸美奈子	三崎 広樹	宮嶋 典子
大門わかば幼稚園	藤田 克	真鍋 恭弘	橋本 義弘	清水 秀明	山崎 禎直

令和 4 年 3 月 28 日

## 令和 3 年度 市教育センター事業について

## 1 調査研究事業

1	全国学力・学習状況調査に関する調査研究委員会	2 時間・2 回
委員	小学校教諭 3 名 (国語、算数、生徒指導主事)、中学校教諭 3 名 (国語、数学、カウンセリング指導員)	
内容	全国学力・学習状況調査結果を分析するとともに、今後の取組についての方向性について調査研究をする。	
2	学び合う集団づくりの推進に関する調査研究委員会	2 時間・1 回
委員	令和 3 年度推進校教頭 (6 校)、令和 4 年度推進校教頭 (8 校) 計 14 名	
内容	児童生徒の学び合いを推進するための効果的な「Q-U 調査」の分析と活用について調査研究を行った。令和 3 年度推進校の報告会と令和 4 年度推進校の説明会と情報交換を行った。	
3	社会科副読本改訂に関する調査研究委員会	2 時間・3 回
委員	小学校 管理職 1 名 社会科教諭 3 名	
内容	・小学校社会科副読本の改訂に向けての調査研究を行った。A4 判にサイズ変更。	
4	小・中学校における ICT 教育推進に関する調査研究委員会	2 時間・4 回
委員	小学校校長 1 名、中学校教頭 1 名、小中学校教諭 (小 2、中 2) 4 名 (ICT マイスター教員、技術科担当教員)	
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中連携や系統性の観点から、小・中学校における ICT 教育の推進について調査研究を行った。「プログラミング教育の系統表」「スキル・学習規律表」「情報モラル表」の見直し、それをもとに市内統一課題の作成を行った。</li> <li>・学習専用端末の持ち帰りの際の問題点や活用方法を検討した。</li> </ul>	
5	不安を抱えている児童生徒の早期発見のための調査研究委員会 【新規】	2 時間・3 回
委員	中学校教頭 1 名、小学校教諭 3 名 中学校教諭 1 名	
内容	・スクリーニング活用ガイド (文科省) を参考にスクリーニングに活用できるシートを作成した。不安を抱えている支援が必要な児童生徒の早期発見に活用したい。	

## 2 教職員研修

1	教育研修会 (生徒理解) 【新規】		
日 時	7 月 29 日 (木) 13:30~15:00	会 場	救急薬品市民交流プラザふれあいホール
参加者	市内小、中学校 希望者 91 名 (現地: 52 名、オンライン: 39 名)		
講師等	和歌山大学教育学部教授 米澤好史 氏		
内容と成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達障害と愛着障害の違いを踏まえ、支援が難しい児童生徒への対応について学んだ。間違ったアドバイスや対応、愛着障害の 3 つのタイプ、正しい対応例など具体的な事例を踏まえてオンラインで講演が続いた。</li> </ul>		
2	新規採用教員研修会		
日 時	5 月 19 日 (水) 14:00~16:30	会 場	救急薬品市民交流プラザふれあいホール
参加者	市内小、中学校新規採用教員 22 名 (新採内訳 小: 14 名、中: 8 名)		
講師等	東市教育相談員、市教育センター指導主事		
内容と成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市教育相談員から、対人関係ゲームを交えた和やかな雰囲気の中でストレス対処やリラクゼーション方法について説明と体験があった。指導主事からは、Q-U 実施の目的と結果の見方を説明した。同期採用の横の繋がりが強くなることを期待している。</li> </ul>		

<b>3 ICT活用力向上研修会 【新規】</b>			
日 時	①基礎 5月28日(金) 15:00～16:40 ②中級 7月28日(水) 9:00～12:00 ③活用 8月 6日(金) 9:00～12:00 ④上級 8月24日(火) 9:00～12:00 ⑤授業 11月 4日(木) 13:45～16:30	会 場	①②④ 大門小学校・ランチルーム ③ 中太閤山小学校・多目的室  ① オンラインに変更して実施
参加者	市内小、中学校学級担任等教員 ① 30名 ② 22名 ③ 22名 ④ 23名 ⑤ 22名		
講師等	富山大学大学院 准教授 長谷川 春生 氏 SKY株式会社講師、ICT支援員講師 県総教セ情報科学部 市マイスター教員(3名)、中学校技術担当教員(1名)		
内容と成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステップUP研修(基礎・中級・上級)と題して、それぞれの段階に応じた研修を設定した。</li> <li>・8月6日の研修では、前半は「授業におけるICTの効果的な活用」と題して講義形式で行われた。後半は、「ME SHアプリ」を使ったプログラミング学習例を体験した。</li> <li>・11月4日の研修では、2年音楽「くりかえしを見つけよう～音楽づくりお祭りの音楽～」では、プログラミング的思考を活用した授業が提案された。中太閤山小学校は県総合教育センター研究協力校として、今年は理科や算数以外の体育と音楽の実践を兼ねていて、熱心な協議会が進められた。</li> </ul>		
<b>4 市内地域巡り研修会</b>			
日 時	7月30日(金) 8:30～12:00	会 場	市内各施設(担当者等による説明)
参加者	(市内小、中学校新規採用教員、希望教員) 46名(小学校 27名 中学校 19名)		
内容と成果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度中止となった昨年度の参加者を加えて、バス2台での実施となった。</li> <li>・地域の理解を図り、教材化の視点で社会科の地域学習等に生かすことを目的に、新規採用教員を主な対象として実施している。市バスを利用し、「新湊博物館」、「加茂神社」、「大島絵本館」の各施設を巡回、見学した。</li> </ul>		
<b>5 小学校若手教員研修会(第1回・第2回)</b>			
日 時	8月 4日(水) 9:00～12:00(国語) 13:30～16:30(算数) 12月27日(月) 9:00～12:00(国語) 13:30～16:30(算数)	会 場	救急薬品市民交流プラザ
参加者	(市内小学校 2～5年次教員) 45名		
講師等	西部教育事務所 主任指導主事 (国語) ※第1回のみ 西部教育事務所 指導主事 (算数) ※第1回のみ 市マイスター教員・校長会推薦による若手指導員等(国語6名 算数6名)		
内容と成果等	・国語・算数の教材研究、学習指導案の作成、授業研究、授業研究協議等を通して、実践的指導力の向上を図った。		
<b>6 中学校若手教員研修会(第1回・第2回)</b>			
日 時	7月27日(火) 9:00～12:00(国語、社会、数学、理科) 13:30～16:30(英語、音楽、美術、保健体育、家庭) 1月 6日(木) 9:00～12:00(国語、社会、数学、理科) 13:30～16:30(英語、音楽、美術、保健体育、家庭)	会 場	布目分庁舎別館 2階研修室
参加者	(市内中学校 2～5年次教員) 27名	講師等	市マイスター教員・校長会推薦による若手指導員等
内容と成果等	・各教科の教材研究、学習指導案の作成、授業研究、授業研究協議等を通して、実践的指導力の向上を図った。		

<b>7</b>	<b>特別支援教育研修会</b>														
日 時	7月29日(木) 13:30~16:30	会 場	救急薬品市民交流プラザふれあいホール												
参加者	27名(市内小、中学校 25名、SSW 1名 市教育相談員 1名)														
講師等	和歌山大学教育学部教授 米澤好史 氏、市マイスター教員(2名)														
内容と成果等	・教育研修会の講義内容が特別支援教育の内容であったため、同時開催とした。講義が延長し、班別協議の時間がなくなったが、質問タイムでは、具体的な対応例をされて、参加者には講評であった。来年度は中学校区を単位とした情報交換を実施したい。														
<b>その他</b>	<b>(中学校区) 市授業力向上研修会</b>														
内 容	<p>・小中連携、射水スタンダードの日常化等の観点から、中学校区を単位に授業公開と協議を行った。当日は、午後放課とし、指導助言は、各校管理職等が行った。コロナの状況によっては、オンラインで実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>9月10日(金)</td> <td>新湊南部中学校区(新湊南部中、作道小、塚原小)</td> </tr> <tr> <td>10月5日(火)</td> <td>小杉南中学校区(小杉南中、中太閤山小、歌の森小、金山小)</td> </tr> <tr> <td>11月9日(火)</td> <td>小杉中学校区(小杉中、小杉小、太閤山小、下村小)</td> </tr> <tr> <td>11月18日(木)</td> <td>大門中学校区(大門中、大門小、大島小)</td> </tr> <tr> <td>11月19日(金)</td> <td>新湊中学校区(新湊中、放生津小、新湊小)</td> </tr> <tr> <td>11月26日(金)</td> <td>射北中学校区(射北中、片口小、堀岡小、東明小)</td> </tr> </table>			9月10日(金)	新湊南部中学校区(新湊南部中、作道小、塚原小)	10月5日(火)	小杉南中学校区(小杉南中、中太閤山小、歌の森小、金山小)	11月9日(火)	小杉中学校区(小杉中、小杉小、太閤山小、下村小)	11月18日(木)	大門中学校区(大門中、大門小、大島小)	11月19日(金)	新湊中学校区(新湊中、放生津小、新湊小)	11月26日(金)	射北中学校区(射北中、片口小、堀岡小、東明小)
9月10日(金)	新湊南部中学校区(新湊南部中、作道小、塚原小)														
10月5日(火)	小杉南中学校区(小杉南中、中太閤山小、歌の森小、金山小)														
11月9日(火)	小杉中学校区(小杉中、小杉小、太閤山小、下村小)														
11月18日(木)	大門中学校区(大門中、大門小、大島小)														
11月19日(金)	新湊中学校区(新湊中、放生津小、新湊小)														
11月26日(金)	射北中学校区(射北中、片口小、堀岡小、東明小)														
<b>その他</b>	<b>市体育研修会(陸上競技)</b>														
日 時	4月22日(木) 15:00~16:40	会 場	放生津小学校 グラウンド												
参加者	15名(市内小学校 体育主任等)														
講師等	富山国際大学子ども育成学部 専任講師 金子 泰子 氏														
内 容	・児童の走力向上のための具体的、段階的な指導方法についての実技講習を行った。来年度は体育主任にかぎらず若手の参加も募る。														

### 3 各種事業、その他の事業、事務局等

<b>各種事業</b>	<b>射水スタンダード委員会</b>
委 員	小学校 教頭1名、教務主任13名、教諭1名、中学校 教頭1名、教務主任5名
内 容	<p>・改訂スケジュールに則り、「射水スタンダード～授業のABC～/自尊感情を育む本時の課題設定」の改訂検討を行った。</p> <p>① 10月22日(金) 射水トライアル3点セットの取組と今後について  ② 11月16日(火) 「射水スタンダード授業のABC」「実践補助資料」の改訂について  ③ 12月1日(水) 代表者会議 ④12月21日(火)代表者会議  ⑤ 1月26日(水) 「射水スタンダード授業のABC」(ステージ1.ステージ2)の決定</p>
<b>各種事業</b>	<b>射水市マイスター教員事業</b>
任 命 数	小学校13名(国語2、社会1、理科1、外国語1、音楽1、体育1、道徳1、特活1、特支2、ICT2) 中学校 9名(国語1、社会1、数学1、理科1、音楽1、英語2、道徳1、ICT1)
内 容	<p>・特別支援教育研修会で、質疑応答の司会者として活動した。</p> <p>・全37回の授業公開を行った。授業参観者は小学校88名、中学校25名であった。</p> <p>・県外研修はできなかった。</p>
<b>各種事業</b>	<b>学び合う集団づくり推進事業(平成31(令和元)年度～令和3年度:3か年の最終年度)</b>
モデル校	射北中学校区(射北中学校、片口小学校、堀岡小学校、東明小学校) 小杉中学校区(小杉中学校、小杉小学校、太閤山小学校、下村小学校)
内 容	<p>・2回の「Q-U調査」を実施した(モデル校以外は1回を実施)。</p> <p>・教育アドバイザー等を活用した研修等を各校で実施した。</p> <p>学級づくり 19回(水上教育アドバイザー3、宮原先生13、村田先生3)  特別支援教育 8回(二上教育アドバイザー8)  音楽療法 3回(釣先生・松井先生 3)</p>

<b>各種事業</b>	<b>学力向上市町村教育委員会プラン研究委託事業</b>
拠点校 研究主題	・大島小学校 児童の『分かった・できた』という実感をたかめるための指導の工夫 —授業改善の視点の明確化と家庭との連携の工夫を通して— ・新湊南部中学校 共に学び合い、自ら学び深める生徒の育成
<b>各種事業</b>	<b>小中学校におけるICT教育総合支援事業</b>
実施内容 と実施校	・新学習指導要領への対応、小中連携等の観点から、市内小・中学校教員のICT教育・プログラミング教育に関する知識・技能を高めることを目的に、授業公開を行った。 ・調査研究事業 ①6月3日(木) ②6月29日(火) ③9月29日(水) ④1月19日(水) ・中太閤山小学校 公開授業 11月4日(木) ・県外研修 無
<b>各種事業</b>	<b>ICTを活用した学級復帰支援協働事業</b>
実施内容 と実施校	・タブレットPC等を活用した自学自習：太閤山小学校、適応指導教室 ・授業中継：一人一台端末の導入により、全小、中学校で可能となった。
<b>各種事業</b>	<b>小学生学び応援塾</b>
実施校	5校（小杉小学校、大島小学校、大門小学校、片口小学校、太閤山小学校）
内 容	・中学年児童(小3)を対象とした放課後補充学習での支援（支援員5名配置、年間21～25回）

<b>その他の事業</b>	<b>射水市科学展覧会</b>
内容	期間 9月11日(土)・12日(日) ※来場者数：2日間で728名 会場 救急薬品市民交流プラザ ふれあいホール 展示数 124点(小学校91点・中学校33点) 表彰 最優秀賞14点(うち県出品8点)、研究努力賞24点、創意工夫賞25点 特別賞(連続出品)小学校3名、中学校6名
<b>その他の事業</b>	<b>射水市教育研究論文・教育実践記録</b>
内容	応募点数 17点(小学校11点 中学校6点:教育実践記録17点) 審査結果 2月7日学校送付 表彰式 2月25日(金)救急薬品市民交流プラザにて
<b>その他の事業</b>	<b>その他の業務</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSWケース会議の開催</li> <li>・不審者情報等の収集及び提供</li> <li>・研修図書購入・貸出</li> <li>・ホームページ管理及びセンターだよりの発行</li> </ul>	

<b>事務局等</b>	<b>学力向上委員会</b>
委員	市小中学校の校長各1、教頭各1、教務主任各1、生徒指導主事各1
実施日	7月26日(月)、10月8日(金)、12月8日(水)、2月22日(火)
内 容	・各会の学力向上に係る課題や取組と拠点校の取組の共有。「確かな学力」を育むための「今後の射水市の取組」(教員用セルフチェック)作成・配付
<b>事務局等</b>	<b>生徒指導協議会</b>
組織	市内21小中学校、高岡市内2小中学校、市内県立高等学校3校で構成
実施日	㊦①4月22日(木)、②6月24日(木)、③11月25日(木)、④2月10日(木)
講師等	(所属)射水警察署、西部教育事務所
<b>事務局等</b>	<b>教育を考える会</b> [令和3年度入会員数：71名]
実施日	①5月1日(土)、②6月5日(土)、③7月3日(土)、④7月31日(土)、⑤9月25日(土)

## 令和 4 年 4 月 の 主 な 行 事 予 定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	金					
2	土					
3	日					
4	月					
5	火					
6	水		市内小中学校	第1学期始業式	学校教育課	
7	木		市内小学校	小学校入学式	学校教育課	○
8	金		市内幼稚園	幼稚園入園式	学校教育課	
			市内中学校	中学校入学式	学校教育課	○
9	土					
10	日					
11	月					
12	火					
13	水					
14	木	19:00	救急薬品市民交流プラザ	射水市スポーツ推進委員協議会総会・委嘱状交付式	生涯学習・スポーツ課	教育長
15	金	14:00	本庁舎会議室302・303	射水市生涯学習推進協議会総会	生涯学習・スポーツ課	教育長
16	土					
17	日					
18	月					
19	火					
20	水					
21	木	19:00	本庁舎会議室302・303・304	射水市児童クラブ連合会総会	生涯学習・スポーツ課	
22	金					
23	土	11:00	中央図書館	春のお楽しみ子ども会	中央図書館	
24	日	9:00	新湊アイシン軽金属スポーツセンター	令和4年度 射水市スポーツフェスタ総合開会式	生涯学習・スポーツ課	教育長
25	月					
26	火	14:00	本庁舎会議室401	定例教育委員会	学校教育課	○
27	水					
28	木					
29	金	10:00	射水市フットボールセンター	射水市フットボールセンター落成式	生涯学習・スポーツ課	○
30	土					

## 展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
2/18	4/17	新湊博物館	春よ来い—資料が織りなす春模様—				
4/22	5/12	中央図書館	こどもの読書週間 「さがしてビンゴ！ ～マスにかかれた本をさがせ！～」				

※行事等については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、中止となる場合があります。



## 令和4年5月の主な行事予定

日	曜	時間	場 所	行 事 予 定	主務・関連課	教育委員出席
1	日					
2	月					
3	火					
4	水	10:00 13:30	高周波文化ホール	令和4年度射水市二十歳のつどい	生涯学習・スポーツ課	○
5	木					
6	金					
7	土	14:00	救急薬品市民交流プラザ	射水市PTA連絡協議会総会	学校教育課	教育長
8	日					
9	月					
10	火					
11	水					
12	木					
13	金					
14	土		右記小学校	小学校運動会(作道、堀岡、東明)	学校教育課	
15	日					
16	月					
17	火					
18	水					
19	木					
20	金					
21	土		右記小学校	小学校運動会(放生津、新湊、片口、塚原、小杉、金山、歌の森、太閤山、中太閤山、大門、下村、大島)	学校教育課	
22	日					
23	月					
24	火					
25	水					
26	木					
27	金					
28	土					
29	日					
30	月					
31	火					

### 展示等

自	至	場所	展示名	自	至	場所	展示名
4/22	5/12	中央図書館	こどもの読書週間 「さがしてビンゴ！ ～マスにかかれた本をさがせ！～」				

※行事等については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、中止となる場合があります。